

南無ちゃんのブログ 2018年8月

目次

8月1日(水)	第二次九頭竜川遠征(三日目)	2
8月2日(木)	第二次九頭竜川遠征(四日目)	2
8月3日(金)	草刈りと灌水	3
8月4日(土)	防除⑩と竹伐り	4
8月5日(日)	どうして九頭竜川に行くのか?	4
8月6日(月)	第三次九頭竜川遠征初日	5
8月7日(火)	第三次九頭竜川遠征二日目	5
8月8日(水)	第三次九頭竜川遠征三日目	6
8月9日(木)	第三次九頭竜川遠征四日目	6
8月10日(金)	モモの収穫(おかやま夢白桃)	7
8月11日(土)	還暦同窓会	8
8月12日(日)	アナグマはモモが好き	8
8月13日(月)	楓ジェラート	8
8月14日(火)	新アンテナファームに除草剤散布	9
8月15日(水)	料金計算プログラムの作成	9
8月16日(木)	第四次九頭竜川遠征初日	13
8月17日(金)	第四次九頭竜川遠征二日目	13
8月18日(土)	第四次九頭竜川遠征三日目	13
8月19日(日)	第四次九頭竜川遠征四日目	14
8月20日(月)	第四次九頭竜川遠征五日目	14
8月21日(火)	第四次九頭竜川遠征六日目	15
8月22日(水)	第四次九頭竜川遠征七日目	15
8月23日(木)	第四次九頭竜川遠征八日目	16
8月24日(金)	増水・濁流のため撤収	16
8月25日(土)	アナグマ退治と暗渠排水工事	17
8月26日(日)	クリーン作戦・共同作業(草刈り)	17
8月27日(月)	防除⑪と出荷講習会	18
8月28日(火)	私設選果場の開設とブドウの初出荷	18
8月29日(水)	シャインマスカットを初収穫	19
8月30日(木)	ブドウ予約注文管理簿の作成など	20
8月31日(金)	ゆうぷりRで印刷する送り状(ユ00780)	20

8月1日(水) 第二次九頭竜川遠征(三日目)

昨夜は道の駅禅の里で車中泊しました。6時頃起床て、モリイシで氷を仕入れてから飯島に行って朝飯を作りました。他の釣り場にも行ってみたい気もするけど、何処で釣れるのか良く分かった釣り場の方が良いかという甘い考えです。

8時頃から昨日釣れたポイントで竿を出しました。最初の2尾までは調子良かったのですが、そこからトラブル続きでした。まずは根掛かり。次にラインが切れて親子どんぶり。その次は、中ハリスが切れて空中バラシ。そしてロケット発射などトラブル百貨店でした。それでも、昼前にやっとまともなポイントに巡りあって、入れ掛かり3連荘で午前の部は5尾の釣果でした。

午後からは、やはり昨日と同じポイントにいきましたが、中々掛からず、一尾も釣れないうちに根掛かりです。深トロなので、取りに行くこともできず。仕掛けを切りました。初めに失敗すると、ろくなことはありません。5時過ぎまでやって、今日の釣果はわずかに6尾でした。まあ、こんなもんです。



8月2日(木) 第二次九頭竜川遠征(四日目)

今日も朝から良い天気。道の駅禅の里で車中泊していたので、6時に起床して、途中でモリイシに寄って冷凍庫に鮎を入れさせてもらうと共に氷を買って、飯島に行きました。

以前は、午後6時頃までに、モリイシに行って、鮎を冷凍庫に預けていました。これだと、夕方が慌ただしいのと、最遅でも午後5時半頃には川から上がらなければなりません。サンデー毎日の身なので、日頃時間など気にせずに生活しているため、レジャーに来て時間を気にするのも変な話です。夕方は良く釣れるので、気が済むまで釣りたいものです。そこで、氷を前日を買っておいて、翌日釣った魚を夕方、氷で絞めて、クーラーで一晩冷蔵して、朝、魚を冷蔵庫に入れに行くことにしたのです。何というグッドアイデアでしょう。今回は、このサイクルで回しました。

今日は遠征最終日なので、昨日釣れたポイントからスタートしました。川に入って30分程で最初の一尾を首尾良くゲットできて、その後トラブルもなく、午前中の釣果は16尾でした。昨日、魚を抜いた後、上(カミ)に飛ばした時に、ハリス切れやライン切れが起きたので、今日は極力タモで受けるようにしたのが良かったようです。

昼過ぎに、アルミパイプを買いに勝山に行きました。アンテナ部品としてアルミパイプをネットで購入するのですが、その会社が永平寺町から車で15分程の所にあるのです。2000円のアルミパイプの送料が3000円程もするので、鮎釣りに来たついでにアルミパイプを買って帰ればお得です。

午後の部は3時頃から、浄法寺橋上流の深トロでスタートしました。4時までの1時間にバラシ1回のみでした。4時を過ぎたころに漸く掛かって、4時半頃から入れ掛かりになりました。結局5時半頃までやって、約10尾の釣果でした。

6時前にモリシシに行って、冷凍庫から鮎を出して、保冷するための氷を買いました。そのまま帰路につきました。途中で、多賀SAに立ち寄って晩飯にしました。多賀SAにはコインシャワーがあるという情報を目にしたので、今回初めて利用しました。9分間で200円ということですが、シャワーを止めている間はタイマーが停止します。顔を洗って、体を洗って、おまけに歯磨きまでしましたが、残り6分間という表示でした。シャワールームには、ソープやシャンプーは備えつけられてないので、持参する必要があります。私は、お風呂セットとバスタオルを持って行きました。シャワールームは4つなので、少し5分程待ちました。人気があるようです。今度も是非利用したいと思います。

今夜は、多賀SAで一休みすることにします。



8月3日(金) 草刈りと灌水



朝7時頃帰宅しました。キャンピングカーの掃除・整理や釣り道具の片付けとか洗濯などをして、9時頃から1時間程、太陽光発電所周辺の草刈りをしました。今日は雲が多かったのですが、ムシムシして暑い一日でした。

鮎を友達に配ってから、余りの暑さにめまいを感じて昼寝にしました。午後4時頃には目覚めて、5時過ぎからブドウに灌水しに行きました。灌水している間に草刈りをしたり、明日の防除の準備を

しました。

写真左は、土砂崩れの被害にあったブドウの現在の様子です。結構良い色が付いていて、食べると少し甘くて酸っぱい感じでした。写真右は、袋掛けを忘れたモモ(品種名＝岡山夢白桃)です。未だ少し硬いのですが、遠征に出かける時よりも実が大きくなっていました。去年は8月8日に収穫しているので、今年も、その頃には熟していることでしょう。

今年の夏はやけに暑いようです。帰ってきたばかりなのに、九頭竜川が恋しくなってきました。明日防除作業を終えたら、できる限り早く出かけたいたいものです。

8月4日(土) 防除⑩と竹伐り

予定通り朝5時に起きました。スピードスプレーヤーには既に400リットルの水を貯めていたので、薬剤を混ぜるだけで散布可能な状態です。アビオンEを1000倍、ムッシュボルドーDFを500倍、コロマイト(水)を2000倍で薬液を調整して、SSの速度をL2、圧力を20kgにして散布したところ、ブドウ園全体で丁度400リットルで少し余るくらいでした。指針では10aあたり400リットルとのことなので、3割程少な目です。もう一度散布するのは面倒なので、これで良しとします。

防除作業の後で、裏の竹藪から竹を10本程伐り出しました。竹はお墓の花筒として使います。花筒が100程に必要なので、今回は少し多めに伐りました。余った竹や竹の枝などは、土砂崩れしたブドウ園の暗渠排水に利用するつもりです。



8月5日(日) どうして九頭竜川に行くのか？

第二次九頭竜川遠征から帰宅して三日目ですが、暑い日が続くので、また九頭竜川に出かけることにします。やることはやったので、家で暑い暑いとボヤいているよりは、涼を求めて川に行った方が暑い夏を楽しく過ごすことができます。

鮎釣りができる川なら、他にも沢山ありますが、どうして九頭竜川なのでしょう？ 自問自答してみました。

- 1)他の河川に比べて水温が低い
- 2)川幅が広くて、流域が長く、釣り人の密度が低い
- 3)あちこちに車を止められるところがあり、アクセスが良い
- 4)8月末日までコログシや網は禁止されており、流域全体が友釣り専用区の様子なものだ

- 5)福井の人は温和で優しい
- 6)釣った鮎を冷凍保管してくれる処がある
- 7)車で15分以内の場所に、温泉が何か所もある
- 8)だから、九頭竜川が好き

昨年は九頭竜川での鮎の釣れ方が芳しくなかったため、九頭竜川には一度も行かず、代わりに高津川や仁淀川に行きました。でも、今年は平年並みに釣れるので、前述のような理由により、暑い時期は九頭竜川一本に絞って釣行することにします。

8月6日(月) 第三次九頭竜川遠征初日

今朝7時前に飯島(永平寺町)に到着しました。朝一番は、飯島周辺ではなくて、吉波(高圧線左岸)に入ってみました。先週と同じ位の水位なので、超減水です。吉波でも、立ち込めば川の真ん中位まで竿が届きそうです。

最初のチビオトリで水中バラシしてダウン。2尾目のチビオトリでもバラシして、息消沈していましたが、1時半程経過した時にやっと最初の一尾目が掛かりました。それから3尾程入れ掛かりになり、鮎釣りらしくなりました。結構いいペースで釣れたので、皆さんが川から上がって昼食後に出動する13時頃まで釣りました。合計13尾の釣果でした。

遅い昼休みは、冷やしそうめんを乾麺を茹でて作りました。薬味として茗荷を持参しましたし、氷で冷やしたので本格派です。やはり昼頃から風がでてきたので、昼食をゆっくり楽しめば良いのです。

午後は場所を移動しようと思って、中島公園に行きましたが、釣り人の影がとても少ない(車が2台だけ)状態だったので、此处はパスして、飯島に戻りました。服部オトリの前にオトリを浸けて、浄法寺橋上流に行きました。

此处には、先週帰った日に結構釣れた岩があるので、その岩を探して、その岩の上から一步も動かずに、4時頃から6時前までやりました。午後の釣果は6尾でした。

やっぱり暑い夏は、冷たい川に浸かるのが一番ですね。

8月7日(火) 第三次九頭竜川遠征二日目

今朝は北島(右岸)に行ってみました。30分もしない内に24cmクラスの大物がヒットして出だしは好釣だったのですが、バラシ、ロケット発射などが続いてオトリがへろへろになりました。波立ちのある急瀬の石はズルズル滑るし、掛けてもなかなか取り込めません。午前中で6尾程釣りましたが、オトリ交換している内に、まともに泳げるオトリがいなくなりました。

オトリは4尾持ってきて、2尾はオトリ缶に保管していたので、午後からは、それを使って吉波(右岸)を釣りました。深く立ち込んでトロ場の釣りをしました。ポツポツ掛かるのは掛かるのですが、それほどでもありません。深入りし過ぎて流されることもしばしばでした。結局午後は5尾の釣果で、明日のオトリにも事欠くよう状態です。オトリはオトリ屋さんで買えばいいのですが、夕方選別したら使えそうなのが2尾程いました。明日朝には弱っているかもしれません。

今日の天気は、朝の内は晴れで、午後から曇りでした。深く立ち込んでいると、流石に曇りだと少々寒い感じでした。

8月8日(水) 第三次九頭竜川遠征三日目

今日は朝から曇りだったので、早くから川に入るのはやめて、ゆうちょ銀行のATMが開くのを待って、お金を引き出しました。川に入ったのは、その後だったので9時半頃でした。

まず飯島の三番瀬の馬の背に渡りました。最初に泳いで渡った時に、タモを流してしまいました。折角渡って仕掛けをセットしようとしたらタモが無いのです。尻手ロープをきちんとセットするのを怠ったようです。仕方なしに、予備のタモを取りに帰って、再び馬の背に渡りました。仕掛けをセットするときに、予備の仕掛けをポケットに入れるのを忘れていたことに気づきました。まあ良いかあつてなもんで、オトリを送り出すと、程なく一尾目がかかりました。オトリを交換して送り出すと、また掛かりました。おおっ！！入れ掛かりです。次にオトリを送り出すと、またまた掛かりました。苦勞して二度も馬の瀬に渡った甲斐があったというものです。ところがぎっちょんちょん、大きな鮎だったのかレイン切れで親子どんぶりをやらかしました。予備の仕掛けをわすれたので、これでジエンドです。

もう一度車に帰って、再び馬の背に渡って、暫くオトリを操作していると、再び大きな鮎がかかりました。今度は慎重に取りこみました。オトリを交換して、大きな掛かり鮎を送り込んだのですが、大きい鮎だったのが災いしたのか、ちっとも動きません。どうにか動かそうとして鼻を引きすぎたせいか、仕舞いには浮揚ってきました。

オトリを代えて、場所を移動してやってみましたが、アタリはなくお昼になりました。この頃から雲が厚くなり、小雨が降り始めました。簡単にお昼を済ませた後、流したタモの代わりを新調するために福井市内にでかけました。九頭竜川で深く立ち込むには、返し付きの「しもつけ 激流ダモ」が必須のアイテムです。今日流したタモは10年程前に初めて九頭竜川を訪れた時に、道下さんと一緒に買った記念すべきタモだったので残念です。

福井市内は本格的に降っていましたが、永平寺町い帰ると雨はあがっていました。勝山方向には青空が広がっていました。川に入ろうか温泉に行こうか散々考えた末に、ドライタイツで川に入ることにしました。時は4時を回っていて、ゴールデンタイムかもしれません。飯島の絞り込みに入って10分も経たないうちに1尾目が掛かってゲット。オトリを交換して送り出すと直ぐに2尾目も掛かりました。引き抜いたところまでは良かったのですが、上飛ばした時に親子どんぶりプツン切れ・・・涙。折角の入れ掛かりだったのに、弱いオトリに替えて再スタートです。その後ポツポツ掛かって、結局5尾。今日のような天気にはドライタイツが快適でした。

8月9日(木) 第三次九頭竜川遠征四日目

朝から小雨の空模様です。気温は昨日よりも高めで、8時頃になると蒸し暑いように感じました。結局、天気は概ね小雨で、夕方少しだけ晴れ間が見えました。

朝は小雨が降っていたので、ドライタイツにしました。8時半頃、3番瀬の瀬中あたりから入りました。最初に竿を出したポイントで1尾目をゲットしましたが、後が続きません。3番瀬を下って、大きな開きまで出て、昨日釣れなかったポイントでリベンジしました。釣り下って行くうちに入れ掛かりする場所にあたりました。そこで、4尾位釣って、川上に上って川を渡りました。ドライタイツだったので、濡れなくなかったので、浅い場所を選びました。

手早くお昼を済ませて、入れ掛かりした場所に左岸から行きました。歩くには少し遠いので、車で移動しました。入れ掛かりを期待して竿を出しましたが、ちっともアタリがありません。たまたま群れ鮎に行き当たったのでしょう。

大岩付近まで下ったことがないので、ドンドン下って行くと、だんだん流れが急になりました。時間は4時を回っていたので、ゴールデンタイムです。その付近で22~24cmの大きな鮎ばかり入れ掛かりになりました。5時半頃までに10尾位掛かりました。最後は高切れでプツン、親子どんぶりでした。多分大きな鮎だったのでしょう。PEの0.1号をちちわ結びにして天井糸に付けていましたが、ちちわ結びは残っていて、結びこぶの処で切れていました。擦れるような場所ではないのですが、ここが一番弱かったのでしょうか。

5時40分には川から上がって、鮎を絞めて、片付けをしてからモリイシに行って冷凍鮎を引き取りました。今日で第三次遠征は最終日にします。6時半には帰路に就きました。

高速道に乗ると、竜王から瀬田西の間で20km渋滞という表示を見たので、舞鶴若狭道を通ることになりました。

8月10日(金) モモの収穫(おかやま夢白桃)

午前6時半頃に九頭竜川から帰宅しました。キャンピングカーの整理や洗濯をして、モモを収穫しに行きました。鮎釣りを切り上げて帰宅したのは、モモを収穫するためだったのです。

7月下旬頃には小さかった玉が大きくなっていました。傷のあるものや腐ったもの、落下したものなどがあつたので、全部収穫しました。ブログによると、去年は8月8日に収穫していました。モモの品種は「おかやま夢白桃」で1本だけです。手が届くように低く作っているのので、全部で150玉程でした。収穫して選果してみたところ、殆どの果がまだ硬い状態でした。完熟をめざしてるので、収穫するのが二三日早すぎたかもしれません。少々硬くても、追熟すれば柔らかくなるでしょう。

今晚のおかずは「鮎の塩焼き」です。昨日の夕方に氷締めして、持ち帰ったものです。冷凍よりも生が美味しいのです。我が家の魚焼きオーブンだと、弱火で19分で丁度良い焼き加減になります。大振りの鮎なので、お皿にマッチしていません。料理屋さんでは大きな鮎が敬遠されるというのが良くわかります。大きいので、半身を酒の肴にして、半身をご飯のおかずにする事ができました。



8月11日(土) 還暦同窓会

今日は中学校時代の同窓会に出席しました。皆、還暦という節目を迎えて第二の人生を邁進中です。中には、中学校卒業以来という人もいて、名前を思い出すのに一苦労する場面もありました。面影が少し残っている人や、昔のままという人もいて、人それぞれです。この年になると、人生というマラソンのゴールを迎えて、お互いの人生にご苦労様と祝福しあうような気持ちになります。残りの人生をハッピーにエンジョイすることを祈念するばかりです。

3時間という短い時間ではありましたが、楽しい時間を過ごすことができました。もちろん、ぬかりなくブドウのセールスもできましたよ。

写真左は、記念写真を撮影する前の集合中の場面です。バックは「きびプラザ」です。この建物は、有名な建築家である黒川紀章氏の設計によるものです。



8月12日(日) アナグマはモモが好き

今朝、モモの樹の近くに設置したワナを見に行くと、小さなアナグマ君が入っていました。一昨日、モモの収穫をした時に、モモの樹のしたに落ちていたモモがまったく無くなっていました。何かの小動物が持ち去ったのだらうと考えられるので、ワナを仕掛けて、食用に適さない腐ったモモを傍に置きました。昨日、ワナを見回るとワナの中に置いたモモも1個無くなっていましたので、ワナに対する警戒心はなさそうです。暫く様子を見ることにしていましたが、早速掛ったようです。

アナグマは美食家のように、モモとかブドウが好きなようです。ブドウが被害に遭わないうちに、退治しておかなければなりません。

午前中は、町内会の方と共に道路脇の草刈りをしました。昼間は暑いので、昼寝してのんびり過ごしました。

8月13日(月) 楓ジェラート

義父の初盆のため、妻の実家に来ています。中国道・浜田道・山陰道を経由してきました。途中、11時頃に島根県浜田市三隅町にある「楓ジェラート」に立ち寄りました。この店の前を何度も通ったことはあるのですが、今日初めて店に立ち寄りました。今日は暑いし、ジェラートにはピッタリの季節だからです。

私は「ゆずのフラッペ」を、妻は「抹茶とクリームフラッペ」を注文しました。ゆずのフラッペは、ほろ苦くて大人の味でナイステイストでした。「抹茶と・・・」はクリームが濃厚で金時とコラボして良い味を引き出していました。

次回、店の前を通った時には、立ち寄ってみようと思います。



8月14日(火) 新アンテナファームに除草剤散布

妻の実家からは、お昼頃に帰着しました。昼間は、いまだに暑いので、家の中で鮎釣りの仕掛けを作ったりして過ごしました。

夕方、少し涼しくなってから、新アンテナファームに行って、コンテナハウスやアンテナタワーの周辺に除草剤を散布しました。従来はバスタ(200倍)を使っていたのですが、今回初めてラウンドアップ(100倍)を散布してみました。バスタでも草は枯れるのですが、直ぐに次の芽が出てくるのです。ラウンドアップだと少しは違うのでしょうか？結果が楽しみです



8月15日(水) 料金計算プログラムの作成

今日は台風の影響なのか、雨の天気予報でしたが、雨は殆ど降らず、曇りの多い天気でした。未だお盆期間中でもあり、野良仕事もせずに、午前中は買い物に行って、午後からはパソコンで遊びました。

久々に VisualBasic でプログラムを作りました。テーマは、「ブドウの料金計算プログラム」です。

昨年までは、送料込みの価格設定にしていたのですが、今年から送料は別途頂くことにしたので、配達地域や箱数によって送料が異なり、計算が複雑になり、間違えないようにと思って、プログラムを作ることにしました。

結果を紙に印刷したかったのですが、プログラムが複雑になるので、一旦テキストファイルに出力して、エディター等でテキストファイルを紙に印刷することにしました。



Public Class Form1

```
Private Sub Form1_Load(sender As Object, e As EventArgs) Handles MyBase.Load
    cbAtesaki.SelectedIndex = 0
End Sub
```

```
Private Sub btnTenki_Click(sender As Object, e As EventArgs) Handles btnTenki.Click
```

```
    Dim kakaku As Integer
    Dim tanka As Integer
    Dim strHinmei As String = ""
    If rbPioneJosen.Checked Then
        tanka = 2300
        strHinmei = "ピオーネ 上撰"
    ElseIf rbPioneTokusen.Checked Then
        tanka = 2800
        strHinmei = "ピオーネ 特撰"
    ElseIf rbShineJosen.Checked Then
        tanka = 4300
        strHinmei = "シャイン 上撰"
    ElseIf rbShineTokusen.Checked Then
        tanka = 5300
        strHinmei = "シャイン 特撰"
    ElseIf rbPSmix.Checked Then
        tanka = 3300
        strHinmei = "PioneShine 詰合せ"
    Else
```

```

    MsgBox("品名が選択されていません")
    Exit Sub
End If
kakaku = nudAmount.Value * tanka
Dim idx As Integer = dgvMeisai.Rows.Add

dgvMeisai.Rows(idx).Cells(0).Value = strHinmei
dgvMeisai.Rows(idx).Cells(1).Value = tanka.ToString
dgvMeisai.Rows(idx).Cells(2).Value = nudAmount.Value.ToString
dgvMeisai.Rows(idx).Cells(3).Value = (tanka * nudAmount.Value).ToString
End Sub

Private Sub btnClear_Click(sender As Object, e As EventArgs) Handles btnClear.Click
    While dgvMeisai.Rows.Count > 1
        Debug.Print("count = " & dgvMeisai.Rows.Count.ToString)
        dgvMeisai.Rows.RemoveAt(0)
    End While
End Sub

Private Sub btnDel_Click(sender As Object, e As EventArgs) Handles btnDel.Click
    Dim idx As Integer = dgvMeisai.CurrentCell.RowIndex
    dgvMeisai.Rows.RemoveAt(idx)
End Sub

Private Sub Keisan()
    Dim rows As Integer = dgvMeisai.Rows.Count
    Debug.Print("rows = " & rows.ToString)
    Dim boxes As Integer = 0
    Dim kingaku As Integer = 0
    For i = 0 To rows - 2
        Debug.Print("i = " & i.ToString)
        boxes += Integer.Parse(dgvMeisai.Rows(i).Cells(2).Value)
        kingaku += Integer.Parse(dgvMeisai.Rows(i).Cells(3).Value)
    Next
    If (boxes < 1) Or (boxes > 4) Then
        MsgBox("数量が不適切です")
        Exit Sub
    End If
    txbBoxes.Text = boxes.ToString
    txbKingaku.Text = kingaku.ToString

    Dim unchin(.) As Integer = {{820, 1030, 1030, 1220}, {880, 1070, 1070, 1270}, {960, 1150,

```



```
1150, 1360}, {1050, 1250, 1250, 1450}, {1220, 1410, 1410, 1620}, {1210, 1420, 1420, 1640},  
{1400, 1600, 1600, 1860}}
```

```
    Debug.Print("unchin(2.3) = " & unchin(2, 3).ToString) '(boxes, atesaki)  
    Debug.Print("atesaki index = " & cbAtesaki.SelectedIndex.ToString)  
    txbSouryo.Text = unchin(cbAtesaki.SelectedIndex, boxes - 1).ToString  
End Sub
```

```
Private Sub btnCalc_Click(sender As Object, e As EventArgs) Handles btnCalc.Click  
    Keisan()  
End Sub
```

```
Private Sub btnPrint_Click(sender As Object, e As EventArgs) Handles btnPrint.Click  
    Keisan()  
    Dim rows As Integer = dgvMeisai.Rows.Count  
    tbPrint.Text &= vbCrLf & "品名" & vbTab & vbTab & "単価" & vbTab & "数量" & vbTab  
& "価格"  
    For i = 0 To rows - 2  
        tbPrint.Text &= vbCrLf & dgvMeisai.Rows(i).Cells(0).Value & vbTab &  
dgvMeisai.Rows(i).Cells(1).Value  
        tbPrint.Text &= vbTab & dgvMeisai.Rows(i).Cells(2).Value & vbTab &  
dgvMeisai.Rows(i).Cells(3).Value  
    Next  
    tbPrint.Text &= vbCrLf & vbTab & vbTab & "箱数" & vbTab & txbBoxes.Text  
    tbPrint.Text &= vbCrLf & DateTime.Now.ToString & vbTab & vbTab & "代金" & vbTab &  
txbKingaku.Text  
    tbPrint.Text &= vbCrLf & cbAtesaki.Text & vbTab  
    If cbAtesaki.Text.Length < 8 Then  
        tbPrint.Text &= vbTab & vbTab  
    End If  
    tbPrint.Text &= "送料" & vbTab & txbSouryo.Text  
    tbPrint.Text &= vbCrLf & tbAtesaki.Text & "様宛"  
    If tbAtesaki.Text.Length < 4 Then  
        tbPrint.Text &= vbTab  
    End If  
    tbPrint.Text &= vbTab & vbTab & "合計" & vbTab  
    Dim goukei As Integer = Integer.Parse(txbSouryo.Text) + Integer.Parse(txbKingaku.Text)  
    tbPrint.Text &= goukei.ToString & vbCrLf  
    txbBoxes.Text = ""  
    txbKingaku.Text = ""  
    txbSouryo.Text = ""  
    tbAtesaki.Text = ""  
    While dgvMeisai.Rows.Count > 1  
        dgvMeisai.Rows.RemoveAt(0)
```

```
End While
Debug.Print("地域=" & cbAtesaki.Text.Length.ToString)
End Sub
End Class
```

8月16日(木) 第四次九頭竜川遠征初日

またまた、やってきました九頭竜川へ！来る途中は雨でしたが、永平寺町は午前中曇りでした。午後から少し雨が降り、夕方4時頃から雷雨になりました。

森さんと服部オトリで待ち合わせして、飯島の開きに移動して入川しました。水位は以前と同じで超減水で、濁りはありませんでした。午後から雨の天気予報だったので、ドライにしました。なので、あまり深いところには行きたくありません。

夕方のゴールデンタイムに雷雨になったので、釣果は7尾でした。中には25cmの鮎もいて、強力な引きを楽しむことができました。

8月17日(金) 第四次九頭竜川遠征二日目

昨夕の雨で10cm位増水して、少し濁りがありました。朝の気温は20℃位で少し寒い位だということもあって、釣り人の腰は重く、中々川に入りません。天気は晴れなので、8時頃になると流石に暑さを感じ始めたので、川に入ることにしました。

飯島の吐き出しにチビオトリを入れて暫くすると、大きな白い鮎が口掛かりで掛かりました。オトリを交換して送り出すと、2尾目も直ぐに掛かりました。朝一から入れ掛かりです。川は濁っているのに、鮎がポンポン跳ねています。7尾程釣って、馬の瀬に渡りました。期待とは裏腹に2尾程釣って、お昼のチャイムが鳴ったので川から上がりました。

お昼は昨日と同じメニューで冷やしそうめんです。一人だと自炊するのは億劫ですが、森さんと一緒なので、作り甲斐があります。

長い昼休みの後、午後からは、浄法寺橋上流の深トロに行きました。お気に入りの岩をお立ち台にして、4時頃まで粘って5尾位の釣果でした。

鮎釣りは、「朝瀬、昼トロ、夕上り」と言われるので、少し移動して、開きの大岩上流の左岸側に行きました。八王子ナンバーの釣り人が居ましたが、あまり昨日程釣れていませんでした。私は川の中程まで入って、6時頃まで釣りましたが、海産(天然遡上?)の小振りが鮎が3尾掛かっただけでした。森さんは、5時半頃から入れ掛かりで多分10尾以上釣られたようです。夕上りというのは、緩い(浅い)瀬が良いんですねえ・・・場所選定を誤ったようです。

8月18日(土) 第四次九頭竜川遠征三日目

天気は晴れ、水位は超減水、濁りなし。今日は土曜日なので釣り客多し。

9時頃から入川。3番瀬の馬の瀬からスタートし、直ぐに25cmクラスの鮎がかかり、難なくゲットできたので、爆釣の予感。・・・しかし、後が続かず午前中は2尾のみ。

午後は昨日と同じ浄法寺橋上流の深トロに入川。いきなり根掛かり。その後も2尾程釣りましたが、根掛かり2回。前回まで、深トロで根掛かりしなかったのが、深トロで根

掛かりすると、仕掛けを切るしか手がないのでリスク大なのです。取り込みは楽だし、踏ん張る体力も不要なので楽なのですが・・・

明日は森さんが帰るといので、焼肉をして、先日友人から頂いた瀬祭のスパークリングを飲みました。瀬祭特有のフルーティーな香りがして、シュワシュワとした舌ざわりでいい感じでした。

8月19日(日) 第四次九頭竜川遠征四日目

天気は晴れ、超減水・濁りなし。

今日は森さんが帰る日なので、昨日昼に食べようと思って買っていた越前そばを茹でて、プラスハムエッグという奇怪な組み合わせの朝食をゆっくり楽しみました。朝食後に、昨日3本も仕掛けを切られたので、仕掛け作りをして、森さんにモリインに氷を買いに連れて行ってもいました。

川に入ったのは9時過ぎです。日曜日は、帰路に就くサラリーマン釣り人が多いのか、釣り人は少ないと感じました。飯島の一番瀬の瀬肩で、使い古しの養殖オトリを泳がせていると、10m程下流に通称カカシさんが曳舟を石に繋ぎました。ちょっとむっとしましたが、頭首工の吐き出しが開いていたので、移動しました。鮎がバンバン跳ねているのが見えるのですが、9mの竿では届きません。2回ググッと来たのですが、蹴られてしまいました。風が弱かったので、11mの竿を取りに行つて、オトリも替えて同じ場所で指してみたところ、アタリがあつてタモに取り込むことができました。サイズは18cm位の比較的小さな鮎でした。その後3尾程同じ場所で釣れましたが、小さなサイズのものばかりでした。同じ場所で粘るのは嫌なので、下流に下つて行きましたが、1尾追加できただけで、お昼にしました。

午後から谷口が良さそうという話を聞いて高圧線の下あたりに入川しました。右岸、左岸に5名づつ位の釣り人が居て、左岸側の人皆、胸くらいまで立ち込んでいました。私はドライタイツに履き替えて行つたので、せいぜい臍位までしか立ち込めず、他の釣り人の立ち込んでいるラインに鮎を泳がせるような状況でした。他の人はポツポツ掛けていたのですが、結局1尾だけ掛かつて取り込み失敗という結果に終わりました。

夕方5時頃には飯島に戻つて、頭首工の絞り込みあたりでやってみましたが、一度のアタリもなく、ジエンドになりました。

8月20日(月) 第四次九頭竜川遠征五日目

天気は晴れ、水位は昨日よりも5cm程低い超々減水で濁りなし。

今日は道◎さんが来られるといので、朝はゆっくりしっかり食事したり、仕掛けを作つて待ちました。8時過ぎに到着されたのですが、お疲れのご様子で、午前中はテントの中でお昼寝されてました。

私は9時半頃から入川しました。昨夕、◎藤さんに聞いた竿抜けポイントというキーワードでポイントを探して、浄法寺橋下流の左岸側の深くて流れの速い場所に11mの竿を持って入りました。オトリはサラピンの養殖を仕入れたので、少々深くても錘無しで潜ってくれました。5分もしない内にドンとアタリがあつて、23cm位の鮎が背掛かりで釣れました。この後、同じ場所で3連荘でした。取っ掛かりが良ければ、循環の釣りは好循環するようで、ライントラブルもなく午前中は6尾の釣果でした。

長い昼休みの後で、2時頃から頭首工の絞り込み脇に超超硬8.1mの竿を持って行きました。オ

トリを入れると即掛かって、すかさず引き抜いたまでは良かったのですが、上に飛ばした時にテンションが無くなりました。穂先からラインが切れて親子どんぶりです。親子はラインごと足元に流れてきたので、回収できましたが、ラインはぐしゃぐしゃになってしまいました。仕方がないので、車に帰って天井糸と水中糸を作り直して、同じ場所で再度やってみましたが、その後アタリはありませんでした。

その後は、一番瀬が空いていたので、夕方のゴールデンタイムを狙って釣り下って行きましたがアタリはありませんでした。5時過ぎから一番瀬の瀬肩に戻って6時過ぎまでに3尾の釣果でした。

8月21日(火) 第四次九頭竜川遠征六日目

天気は晴れ、気温30度以上で暑く、強風のため竿を持っているのが辛い状況でした。どうも、この状況は二三日続くようです。

道◎さんは、急遽用事が出来たので、午前中に帰宅されました。午前中は仕掛けを作って、道◎さんを見送って川に入ろうと思っていたところ、早朝から川に入っていた釣り人が引き上げてきました。「風が強くてやっつけられない」そうです。暑かったので、一番瀬のプールでシュノーケリングして、鮎を観察して遊びました。

11時頃になると、やはり竿を出してみたくなったので、2番瀬の吐き出しに行きました。オトリを送り出して、3分もしない内に、ドンとアタリがあり釣りあげてみると大きな鮎でした。後で絞めて寸法を測ると26.5cmでした。この鮎をオトリにして泳がせましたが、全然アタリはありませんでしたので、30分程で川から上がりました。こんな日に1尾でも釣れれば上出来です。

この場所は、堰堤の直下なので、少し風を避けることができます。10m程下流では風をまともに受けるので、竿が折れそうな位です。

3時頃まで他の釣り人と話をしたり、川の様子をみていましたが、少しは風が弱くなったようなので、再び2番瀬に出撃しました。吐き出しのあたりで粘っていると、22cm位の鮎が掛かってオトリを替えることができたので、釣り下ることにしました。いつもの馬の瀬に行ってみましたが、アタリはありません。もう少し下ったところでガツンと来ました。流れはきついし風もきついので、取り込みに失敗してしまいました。気を取り直してオトリを送り込むと、直ぐにガツンとききました。でも、また取り込みに失敗。さらにもう一度やり直して、また入れ掛かりです。やっと取り込みに成功して、また入れ掛かり。群れに当たったようです。この場所で4尾位かけて、アタリが無くなったので、開きまで釣り下ってやっと1尾ゲット。この時点でもう6時になったので、川から上がりました。

道◎さんが置いて行ってくれた食材が豊富にあったので、高◎さんと二◎さんの分まで自炊して、宴会しました。

8月22日(水) 第四次九頭竜川遠征七日目

天気は晴れ、台風の影響か風が強く、暑い日でした。

今朝、宮◎さんがやってきました。あまりにも暑かったので、9時頃には着替えて、昨日大物が掛かった吐き出しに行きましたが、全然反応がありませんでした。そのまま下流に釣り下りましたが、魚信はなく、坊主でした。

帰ってみると、吐き出しに宮◎さんが入っていて釣れていました。後で聞くと、川岸の竹を伐って竿を作ったバンブーロッドで釣っていたとのこと。風が強いので、短い竿だったら良いだろうと

いう発想です。この日、宮〇さんは自作のバンブーロードで5尾の釣果だったようです。

私は、午後3時頃から大岩の少し上流の瀬に行ってみました。ポツポツと釣れて、4尾の釣果でした。午後4時頃から風が止まったので、入れ掛かりを期待したのですが、忘れた頃に掛かるという程度でした。

8月23日(木) 第四次九頭竜川遠征八日目

天気は晴れ、台風20号の影響で強風。気温は高く昨夜は熱帯夜だったと思われます。ジリジリと暑くなってきたので、10時頃に川に入りました。浄法寺橋下流左岸の水位計測用鉄骨のある場所でオトリを送り込んで暫くすると、24cm位の鮎が掛かりました。その鮎をオトリにして暫く泳がせていると、二尾目が掛かりました。大岩まで下って駆け上がりを狙って丹念に探って行くとやっと3尾目が掛かって、丁度12時のチャイムになりました。もう一尾掛からないかと思いながら暫くやりましたが、風の強さに負けて、川から上がりました。

昼飯にインスタントのそばを食べて2時間程様子を見ていましたが、風が弱まる気配はなく、益々強くなって来たので鮎を全部氷で絞めて、モリシンの冷凍庫に持って行き、永平寺温泉禅の里に行きました。温泉にゆっくり浸かって、道の駅で梨とイチジクを買って、冷房の効いた休憩室で、黒ニンニクと梨をつまみにして酎ハイを飲みながらブログを更新していると、眠気を催してきました。

8月24日(金) 増水・濁流のため撤収



昨夕は道の駅に避難して車中泊しましたが、風が強くて車がグラグラ揺れて、時折激しい雨が降るとバチバチという音に悩まされました。それでも、夕方からしっかり飲んでいたので、途中2度ほど目が覚めただけで、比較的ぐっすり眠れました。

目覚めると5時半だったので、飯島に残した荷物が大丈夫かどうか確かめに行くと、水位は平水程度で濁りも少しでしたので、その時点では、今日も釣りができるかと思っていました。雨は目覚めた時点で上がっていました。

朝食を自炊して食べた後で川をみると、どんどん増水していて、濁りもひどくなってきました。ネットで天気予報を見ると、今日は晴れでも強風ですし、明日は雨の予報でしたので、「こりゃダメだ！」と観念して、遠征にピリオドを打つことにしました。

モリシタに行って鮎を冷凍庫から出して、一路帰路に着きました。

平日でしたが、夏休み中ということもあってか、多賀や宝塚などの SA は結構混みあっていました。途中何度も休憩して、午後 5 時前には家に着きました。

8 月 25 日(土) アナグマ退治と暗渠排水工事



昨日、遠征から帰宅してブドウ園の様子を見に行くと、土砂崩れで埋まったブドウの房がかなり食害されていました。おそらくアナグマの仕業だと思ったので、ワナを仕掛けておきました。今朝、暗渠排水工事をするためにブドウ園に行くと、大きなアナグマが入っていました。アナグマは捕獲用のワナで簡単に捕れちゃいます。ネズミよりも簡単かもしれません。今年になって 3 頭目です。普通は近づくと牙をむいて「フー……！」と威嚇するのですが、今日のは大人しいのでどうしたのかと思ってよく見ると、牙が格子に絡まっているようです。何にでも噛みつくのはどうかと思います。命取りになりますよ。(注:私は町から有害鳥獣駆除の許可を得てアナグマを捕獲するためのワナを設置しています。)

今日も暑い日でしたが、7 月下旬のようなことはありませんし、いつまでも遊んでいる訳にはいきません。土砂崩れした土砂の撤去作業を少しずつでもやらなければなりません。既に、排水のために溝を掘っているのですが、この溝を暗渠にするための作業をしました。

- 1)溝の長さは約 15m
- 2)溝の途中に昔作った暗渠があって、其処から水が排水されている
- 3)廃物の 40A ポリエチレンパイプ 10m を 4 本用意した
- 4)ポリエチレンパイプに 7.5mm の穴を約 30cm 間隔で開けた
- 5)ポリエチレンパイプを 2 本並列に溝に入れた
- 6)お盆前に竹筒を作るために切った竹の残りを溝に放り込んだ
- 7)追加で、裏庭の竹藪から 15 本程竹を伐って、1 本を約 2.5m 位に切って溝に放り込んだ
- 8)暗渠の粗朶として、竹の枝を束ねたものを約 20 束用意して、溝に放り込んだ
- 9)この上にユンボで土をかければ暗渠の完成

8 月 26 日(日) クリーン作戦・共同作業(草刈り)

今日は、町内会の行事であるクリーン作戦と共同作業(草刈り)に参加しました。午後は一休みした後、ブドウ園に行って暗渠を埋め戻す作業をしました。



8月27日(月) 防除⑪と出荷講習会



今日は10時からブドウ部会の出荷講習会があるので、朝5時半に起床して、6時頃から防除⑪の農薬散布を行いました。昨夕、スピードスプレーヤーに500リットルの水を貯めていたので、ムッシュボルドー DF500倍とアビオン E1000倍を調整して散布しました。今日はL-1のギヤポジションで散布したところ、丁度使い切る位のペースでした。

出荷講習会は10時から12時までかかりました。普及所の先生に、シャインマスカットの遅伸びのことについて相談すると、いつでも副梢を切って良いとのことでしたので、午後3時頃から副梢の整理をしました。

8月28日(火) 私設選果場の開設とブドウの初出荷

朝一番にブドウ園に行って、ブドウを12房収穫してきました。なるべく早めにピオーネを出荷して欲しいというお客様のリクエストにお答えして、選果のために2箱分(8房)よりも多めに収穫しました。

昨日の出荷説明会では、今年は好天に恵まれたため収穫時期が早まっているとの情報を得ていましたが、今日収穫してみると全部黒く色づいていて、糖度は16度から18度で収穫適期を迎えていました。私が手にしている一房のピオーネは、12房の中で一番大きかったもので905gもありました。

りましたが、一番小さい房でも 530g でした。今年は高温が続きましたが、日照時間は長く、私が鮎釣りに行っている間にも、妻が灌水してくれたので、実太りが良いようです。

出荷するためには、選果の必要があり、そのための設備というものがが必要です。収穫後、車庫を整理して、机や棚を作ったり、スケール(秤)やパソコン・プリンターなどを運び込んで私設選果場を開設しました。



8月29日(水) シャインマスカットを初収穫



朝の涼しい内に、新アンテナファームの草刈りを1時間半程しました。1/4位は出来たつもりなので、全部刈り終えるには、あと3日かかりそうです。

昼間は、今日も暑い一日だったので、ブドウの予約注文のデータをパソコンに打ち込みました。沢山注文を頂戴しているので、1/3程入力した後、疲れたのでブドウ園に行きました。

ブドウ園では、ピオーネの副梢の整理をしました。帰りにシャインマスカットを一房採って、味見することになりました。ピオーネよりもシャインマスカットの方が開花時期が遅いこともあり、収穫適期も少し遅いので、今期初めての収穫です。

房は小ぶりで約 510g でしたが、粒は大きくて 20g 程もありました。種はちゃんと抜けていて、程よい甘さでした。糖度計で測ってみると 17 度でした。出荷基準は 18 度なので、もう少し待って収穫した方がよさそうなので、様子を見ることにします。

8月30日(木) ブドウ予約注文管理簿の作成など

今朝も朝一に新アンテナファームの草刈りを1時間半程しました。その後シャワーを浴びてから、きびぷらぎに行って、3年に一度の狩猟講習会に参加しました。狩猟講習会が終わったのは13時前で、帰宅途中に狩猟の先輩と道の駅でランチ。帰宅したのは14時前頃でした。

昨日から、ブドウの予約注文書を表計算ソフトに打ち込みしているので、今日は、それを完成させました。今年は営業努力の甲斐あって、現時点で360箱、発送件数250件で昨年実績を上回っています。直販というのは手間がかかりますが、お客様から「美味しかったよ！」という声を直接聞くことができるのが一番の楽しみです。

使用している表計算ソフトは、フリーのOpenOffice Calcです。このデータをCSVに変換してゆうぷりRに持って行って、プリンタでゆうパック専用の宛名ラベルを印刷するのですが、この変換の作業手順がややこしくて、年に一度のことなので思い出しながらの作業のため、少し苦痛です。でも、送り状を手書きするよりは、時間短縮できると思って頑張りました。(本当はどうだかわかりません。)

8月31日(金) ゆうぷりRで印刷する送り状(ユ00780)

私は、ゆうパックを利用しており、送り状はゆうぷりRを使って印刷しています。昨年までは、ユ00782という、はがき付きの送り状を使っていました。今年になって、お届けしましたはがきが廃止されてからも、ユ00782を使っていましたが、送り状の在庫数が少なくなったので、送り状を持ってきてもらったところ、ユ00780というA4サイズに2件分の送り状を印刷するタイプでした。

現状の設定では、ユ00782という送り状しか選択できず、ユ00780に印刷することはできません。郵便局に電話して聞こうかと思いましたが、盤回しにされるのは嫌なので、ネットで探してみました。ネットで探すと、直ぐにどうすれば良いのか分かりました。(https://www.post.japanpost.jp/yu-packprint-r/member/faq/index2.html#question_T12 設定方法 Q-12 参照)

なんだ！そんなことだったのか？！ってなもんでした。2枚同時に印刷できるようになれば、印刷時間を短縮できるし、トナーも節約できます。ユ00782だと、廃止されたはがきの部分に無駄に＊印を印刷するので、見た目も悪く、何かと改善することができました。